

西成地域 日雇労働者の

就労と福祉のために

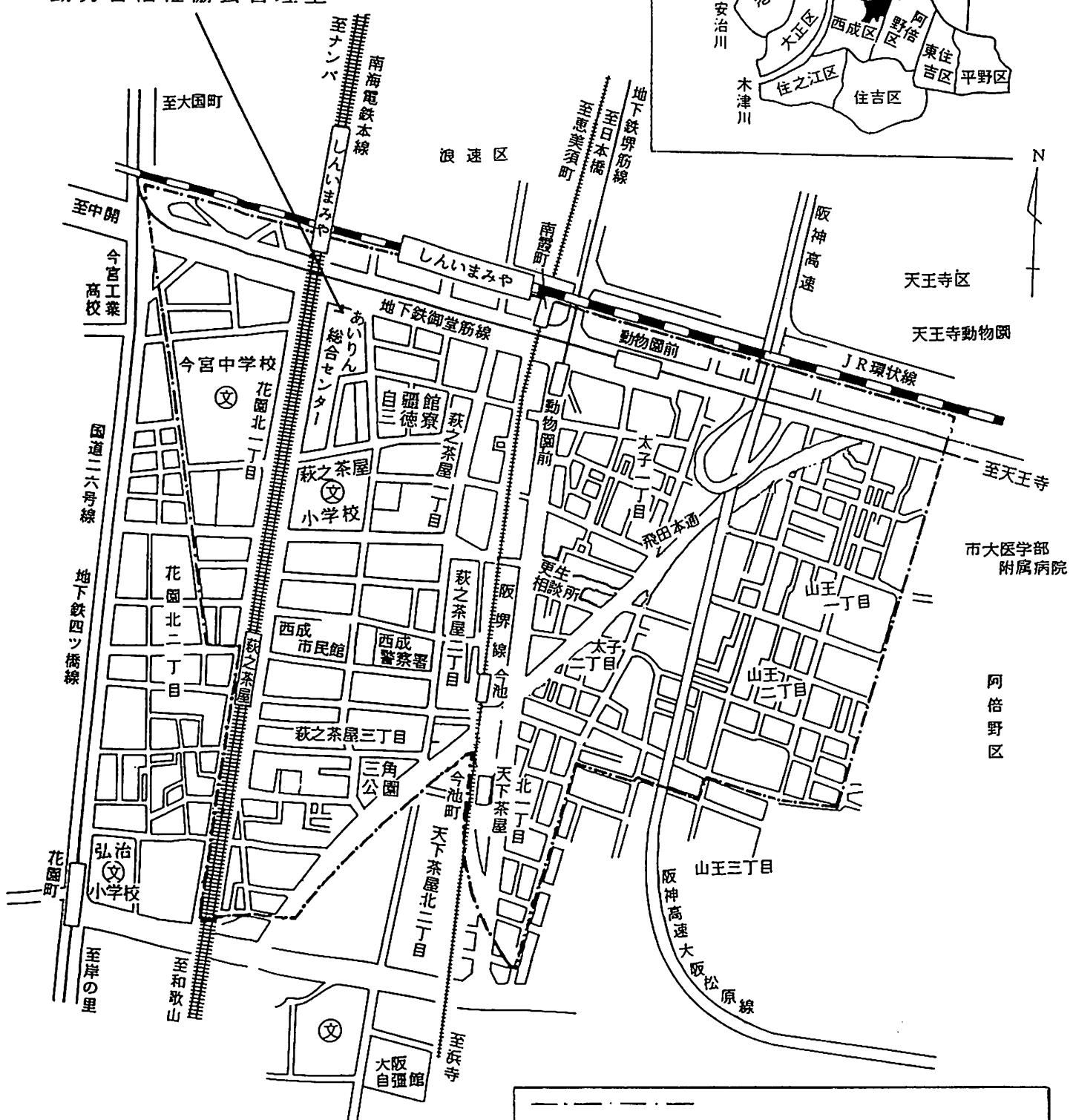
第34号

1995(平7)年度  
事業の報告

財団法人 西成労働福祉センター

## あいりん地区周辺要図

西成労働福祉センター  
あいりん労働公共職業安定所  
大阪社会医療センター  
勤労者福祉協会管理室



あいりん地区 西成区総面積  $7.42\text{km}^2$   
あいりん地区  $0.62\text{km}^2$   
(西成区総面積の8.4%)

## 発刊にあたって

財団法人西成労働福祉センターは、1961（昭36）年8月1日に発生した第1次釜ヶ崎事件を契機に、官民一体となって、あいりん地区労働者の雇用の安定・福祉の向上と生活の安定を図るべく、翌年10月1日に設立されました。

今日までの間、大阪府をはじめ関係行政機関、地域の諸団体各位の御理解と御協力を得ることにより、当センターが、その任務を微力ながら果たすことができ、この機会をお借りいたしまして厚くお礼申し上げます。

この年報は、当センターが1995（平成7）年度に実施した諸事業の概要を取りまとめたもので、御一読いただき、あいりん地区労働者の就労と生活並びに当センターの事業について御理解を戴ければ幸いです。

あいりん地区は臨時・日雇の労働市場を形成しており、経済の好況・不況の影響が直截に現れ、特に不況期においては極端に求人が減少するため労働者の生活は非常に厳しいものになります。

平成7年度の雇用状況をみると、平成7年1月17日に発生した阪神・淡路大震災の災害復旧等の緊急工事が増加したことに伴い、現金求人が急激に増加し、年間を通じ平成3年以来の高水準で推移しました。

しかしながら、近年は、地区労働者の高齢化が進行しており、例えば、あいりん労働公共職業安定所発行の日雇雇用保険手帳所持者の平均年齢は、平成元年3月末46.4歳であったのが、平成8年3月末には53.5歳と高齢化しております。

高齢化した労働者にとっては、危険な作業が伴う災害復旧の工事に就労することは難しく雇用環境は、依然として厳しい状態になっております。

このため、当センターにおいても高齢者求人開拓事業や技能資格取得促進事業を推進し高齢者向けの求人開拓・雇用勧奨に努め、また、その就労を促進するよう努めてまいりましたところであります。

なお、55歳以上の高齢労働者を対象とする特別清掃事業は今年度におきましても平成7年5月から平成8年3月にかけて当センターの紹介により実施いたしましたが、今後とも当センターでは、地区労働者の雇用の拡大に努めてまいりますので産業界各位の御理解と御協力並びに関係機関の一層の御指導と御支援を賜りますようお願い申し上げます。

1996（平成8）年5月

財団法人 西成労働福祉センター

理事長 西辻 實

## 目 次

### I 職業紹介事業

1. 職業紹介	1
(1) 日雇(現金)の求人・紹介状況	1
(2) 期間雇用、一般紹介の求人・紹介状況	1
2. 高齢者の職業紹介	20
(1) 高齢者求人開拓・紹介状況	20
(2) 高齢者「特別清掃」	21
3. 就労の正常化	26
(1) 求人事業所の登録	26
(2) 就労正常化促進特別指導	26
(3) 無届求人指導	28
(4) 一般事業所指導	28
(5) 事業所訪問	29
(6) 求人開拓	29
(7) 事業主懇談会	30
(8) 求人事業所	30
4. 労働相談	41
(1) 労働相談取扱・処理状況	41
(2) 労働基準監督署への申告	44
(3) 労働相談の内容	44

### II 労働者福祉事業

1. 労働災害に関する相談と休業補償給付の立替貸付	47
2. 技能資格取得促進	51
3. 医療相談・措置	51
4. 労働者援助	51
5. 日雇労働者福利厚生措置事業	52
6. 雇用保険と健康保険 =参考資料=	54
7. センターだより	55
センター組織・沿革	57
組織図	57
沿革	58